

県立美術館企画展案内

黄金時代の画家たち

# アメリカン・イラストレーション展

## 文化の窓

会期 6月12日(土)～7月11日(日)



J.C.ライエンデッカー  
庭園の散歩 1904年

### 【出品作家】

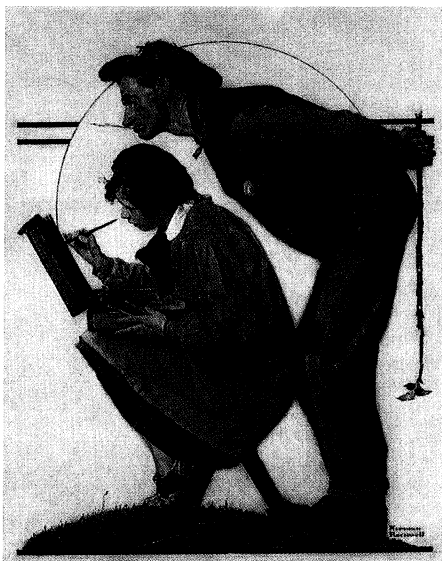
ハワード・バイル(1853-1911)  
N.C.ワイエス(1882-1945)  
マックスフィールド・パリッシュ(1870-1966)  
J.C.ライエンデッカー(1874-1951)  
H.C.クリスティ(1873-1952)  
ノーマン・ロックウェル(1894-1978)

### 観覧料

一般・大学生 820(660)円  
高 校 生 610(460)円  
小・中 学 生 410(300)円  
\*( )内は20名以上の団体料金  
休館日 毎週月曜日



マックスフィールド・パリッシュ  
抵抗するドラゴン 1902年



ノーマン・ロックウェル  
田舎の批評家 1928年

一九世紀から二十世紀前半にかけてのアメリカ合衆国は、教育や社会啓蒙の活動が活発化するにもなって、一般大衆向けの本や雑誌、新聞の発行部数が飛躍的に増大した時代でした。そうした出版物を通して、すぐれた画家、イラストレーターが数多く輩出し、アメリカ独自の絵画形式である「イラストレーションの黄金時代」が築かれたのです。

本展は、この黄金時代に活躍した代表的イラストレーターの作品(原画(油彩、水彩等)約90点を展覧し、アメリカの大衆文化とともに発展したイラストレーションの魅力と意義を探ります。